

英中銀が利下げに踏み切る、米景気指標軟調で株安債券高の展開に

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	8月1日	7月31日	前日差
日本	日経平均株価(円)	38,126.33	39,101.82	-975.49
	-CME日経平均先物(円)	36,845.00	38,655.00	-1,810.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,703.69	2,794.26	-90.57
	参考) 東証REIT指数	1,712.20	1,722.58	-10.38
米国	NYダウ(米ドル)	40,347.97	40,842.79	-494.82
	S&P500	5,446.68	5,522.30	-75.62
	-S&P500配当貴族指数	4,599.32	4,592.15	7.17
	ナスダック総合指数	17,194.15	17,599.40	-405.26
ドイツ	DAX®指数	18,083.05	18,508.65	-425.60
英国	FTSE100指数	8,283.36	8,367.98	-84.62
豪州	S&P/ASX200指数	8,114.70	8,092.30	22.40
中国	上海総合指数	2,932.39	2,938.75	-6.36
香港	ハンセン指数	17,304.96	17,344.60	-39.64
インド	S&P BSE SENSEX指数	81,867.55	81,741.34	126.21
ブラジル	ボベスパ指数	127,395.10	127,651.81	-256.71
先進国	MSCI WORLD	3,518.01	3,571.57	-53.56
新興国	MSCI EM	1,087.80	1,084.77	3.03
商品	(単位:米ドル)	8月1日	7月31日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	76.31	77.91	-1.60
金	COMEX先物(期近物)	2,445.90	2,438.50	7.40
10年国債利回り	(単位:%)	8月1日	7月31日	前日差
日本		1.033	1.060	-0.027
米国		3.982	4.033	-0.052
ドイツ		2.248	2.302	-0.054
オーストラリア		4.065	4.108	-0.043
為替(対円)	(単位:円)	8月1日	7月31日	前日比%
米ドル		149.36	149.98	▲0.41
ユーロ		161.17	162.35	▲0.73
英ポンド		190.27	192.81	▲1.32
カナダドル		107.64	108.61	▲0.89
オーストラリア(豪)ドル		97.10	98.09	▲1.01
NZ(ニュージーランド)ドル		88.85	89.21	▲0.40
シンガポールドル		111.73	112.24	▲0.45
中国人民幣元		20.617	20.772	▲0.75
インドルピー		1.7838	1.7915	▲0.43
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9197	0.9221	▲0.26
メキシコペソ		7.917	8.046	▲1.61
ブラジルリアル		25.979	26.540	▲2.11
トルコリラ		4.509	4.525	▲0.35
ロシアルーブル		1.7468	1.7405	0.36

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。

MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。

WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で

取引される米国の代表的な原油先物。

COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。

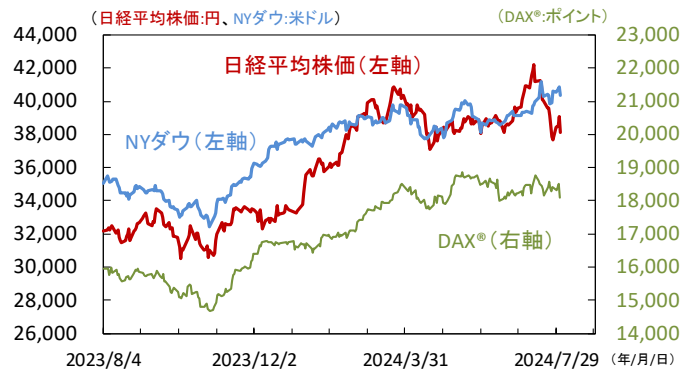
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。

前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。

本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年8月1日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

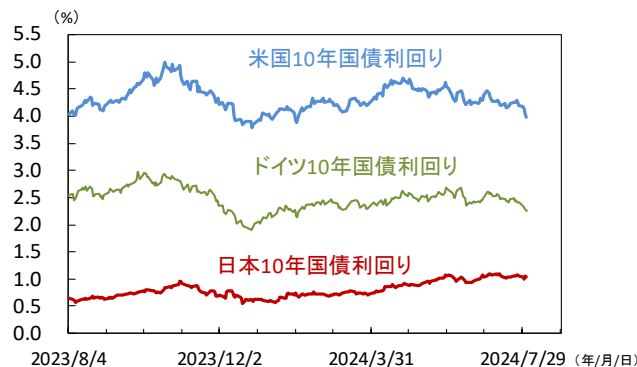
- 日本株は下落。円高の進行などから輸出関連株などが下落したほか、住宅ローン金利の上昇などを懸念し不動産関連株が大幅安となり全面安の様相。TOPIXは前日比で▲3.24%と2020年4月以来の下落幅を記録。
- イラン最高指導ハメネイ師はイスラム組織ハマスの指導者がイスラエルの攻撃によって殺害されたとされることに対し、報復攻撃を指示したと報じられる。
- イングランド銀行(英中央銀行)は金融政策委員会(MPC)で政策金利を5.25%→5.00%へ引き下げると決定。インフレ圧力緩和に伴い、米国より一歩先に利下げサイクル入りも、先行きの利下げペースは示さず。
- 米国株は主要指数が揃って下落。7月のISM製造業景気指数が46.8と前月(48.5)から一段と低下し、受注や生産などの構成指数も軟調な結果に。年内利下げ観測は3.5回に急上昇、米10年債利回りは3.9%台へ一段と低下。
- 石油輸出国機構と非加盟産油国で構成されるOPECプラスは今年10月以降に生産高を縮小する方針を維持。

◆本日の注目点:

米雇用統計は軟化の見通し、市況悪化に注意

7月米雇用統計は、非農業部門雇用者数の前月差が6月+20.6万人→17.6万人への鈍化の見通し。7月27日終了週の新規失業保険申請件数は24.9万件と顕著に増加しており、雇用統計への懸念を高める。足元でインテルなど大企業でもレイオフの発表が相次いでおり、雇用統計が軟調な結果を示せば、株式市場が調整を深め、為替市場で円高が更に進行する恐れも。(清水)

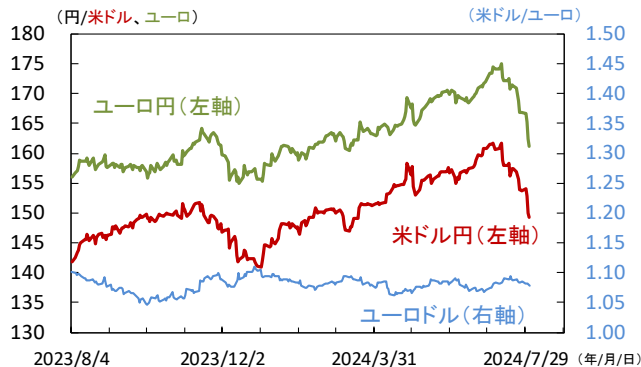
主要国金利の動き



注) 直近値は2024年8月1日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年8月1日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会